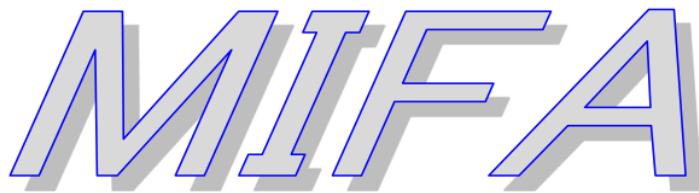


発行日：2026年2月11日

目 次

日本語スピーチ大会	1
深大寺・バラ園さんぽ	3
木曜クラスでリース作り	4
小学校での国際理解講座	5
学習希望者の入会申し込み方法を変更	6
一緒に活動する仲間 募集！	6
役員会便り	7
状況表	8
今後の予定	8

まい ふ あ



No.157 2026年2月発行
 まちだ地域国際交流協会
 Machida International
 Friendship Association
 ボランティア団体/会長 黄川田 南
<http://mifa-machida.info/>

日本語スピーチ大会



昨年 11 月 15 日（土）、町田市文化交流センター5階「けやき東」にて MIFA 日本語スピーチ大会が開催されました。MIFA の学習者 19 名、支援者 38 名、家族・友人 17 名、総勢 74 名が集まり、会場は熱気に包まれました。

13 時半、総合司会の小林淳子さん（語学部）が大会の開始を告げました。開会挨拶に立った語学部長の揚石久子さんは、開催準備をされた関係者に感謝の意を伝えるとともに「発表者がスピーチするときには大きな笑顔で応援してください」と会場に呼びかけました。

発表時の司会進行は中国出身の陳さんと彭さんの 2 名、発表者は 11 名。スピーチの内容は、出身国の紹介、出身国と日本の似ているところや違うところ、日本での生活や経験、家族についてなど多彩。会場の聴衆はうなずきながら聞き入ったり、スクリーンを見て笑ったり、拍手を送ったりと温かい雰囲気に包まれまし

た。発表者の自信に満ちた姿が印象的で、司会のお二人のコメントも会場を和ませました。途中の休憩では発表者、司会者全員が集合写真に納まりました。

全員の発表が終わったあと、懇親会が 15 時半にスタート。先ず発表者と司会者にご本人の似顔絵のイラストが描かれたシートが黄川田会長から手渡されました。黄川田さんは発表者や司会者に対し「皆さん、落ち着いて自分の言葉で発表できたことが大変よかったです」といいます。これからも上を目指して日本語の学習を進めてください」とエールを送りました。懇親会ではテーブルにシュークリームやお菓子、総合司会の小林さん手作りのケーキ、飲み物などが並び、様々な話題で話に花が咲き交流を深めました。笑顔と談笑が広がる中、16 時半に大会は閉会しました。

（広報部 濱田敏裕）

== 2 ページ目に続く ==

== 1 ページ目から続く ==

発表時の司会者と発表者を紹介します。似顔絵のイラストは、市川勝朗さん(水曜夜クラス)が制作。司会者と発表者に手渡されたイラストと同じものです。当日配布のプログラムにも同じイラストが掲載されていました。

発表時の司会者



陳 欣陽 (土曜A クラス、中国)



彭 宇 (火曜クラス、中国)

似顔絵のイラストを制作した市川さん(左)
と総合司会の小林さん(右)

発表者と発表テーマ



Chethana H. O. (木曜クラス、インド)

日本とインドの類似点



Adjagboni Anne Marie Mouff (火曜クラス、ベナン)

私の国 ベナンを紹介します



Dacalano Blaise (土曜B クラス、フィリピン)

富士山への旅



張 慧 (木曜クラス、中国)

我が家ペット



Shrestha Roshni (月曜クラス、ネパール)

日本に来てからの けいけん



董 子芸 (月曜クラス、中国)

私の故郷



黎 丹丹 (月曜クラス、中国)

私の仕事：日本生活体験案内



Haqani Mohammad Ibrahim (土曜B クラス、アフガニスタン)

アフガニスタンの紹介



章 粵桂 (木曜クラス、中国)

孤独



Andreas Dippon (水曜夜クラス、ドイツ)

日本とドイツの子供たち



陳 曜 (土曜A クラス、中国)

海を渡った漢字



会長の黄川田さん



黄川田さんが手渡した似顔絵のイラストを持つ発表者と司会者

深大寺・ばら園さんぽ



昨年 11 月 9 日(日)、友好部主催の「MIFA 深大寺・ばら園さんぽ 2025」が開催されました。テーマは「学習者・支援者、国を越えクラスを越えて、みんなで楽しい時間を過ごしましょう♪」。当初は 10 月 26 日に予定されていましたが雨で延期となり、迎えたこの日もあいにくの小雨。それでも集合場所の深大寺不動の滝前には、傘をさしながら支援者 15 名、学習者 9 名、ご家族 8 名の計 32 名が元気に集合。午前 10 時、友好部の幾野さんの挨拶の後、「こりす」「うさぎ」「ことり」「たぬき」の 4 グループに分かれ、MIFA の旗を掲げて散策を始めました。

深大寺の歴史に触れる

深大寺山門は元禄 8 年(1695)の普請による境内最古の建物。国宝「釈迦如来像」や重要文化財「梵鐘」、秘仏「元三大師像」、数々の歌碑・句碑など、見どころがたくさんあります。中でも飛鳥時代後期(白鳳期)の傑作とされる「釈迦如来像」の若々しい面立ちとみずみずしい肌の表現、流れるような衣のお姿には、心を打たれました。

秋のばら園と温室散策

神代植物公園では、秋のばら園が見頃を迎えて、プリンセス・ミチコやプリンセス・ダイアナなど世界の著名人の名を冠したばらが咲き誇っていました。温室では実をつけたバナナやマンゴーなどの木、トランペットのような花のエンジェルトランペット、熱帯の珍しい多肉植物、食虫植物等々が観られます。また、スイレンの池には青いスイレンの花が美しく咲いていて、思わず印象派の画家モネの目になった心境で観てしまいました。

菊花展と集合写真

毎年恒例の菊花展では、大輪の菊や小菊のアレンジメントを愛で、芝生広場へ。天気が良ければここで昼食を食べゲームを楽しむ予定でしたが、あいにくの天気のため記念の集合写真を撮り、コーディネータさんが予約をしてくださっていたお蕎麦屋さんに向かいました。

お蕎麦とお弁当で昼食

幸いお蕎麦屋では 2 階席を MIFA が貸切で使用でき、温かい蕎麦や冷たい盛りそばなど好みの深大寺蕎麦を味わいながらホッと一息。持参のお弁当やおやつとともに話題に花が咲き、楽しい昼食のひとときを過ごしました。

ゲームと歌で盛り上がり

食後には友好部の皆さんが準備してくださったゲームを楽しみ、最後は「山の音楽家」の歌です。朝出発した時のグループ「こりす・うさぎ・ことり・たぬき」に分かれ、それぞれのパートの楽器を「キュキュ キュッキュッ」「ポポ ポロンポロンポロン」「ピピ ピッピッピッ」「ポコ ポンポンポン」など賑やかに歌い弾き鳴らし、大いに盛り上りました。

天候には二度も悩まされ、雨で参加を躊躇された方もいたかもしれません。ちょっと寒かったり傘をさしたりではありましたが、学習者・ご家族・支援者の皆が笑顔と交流に満ちた愉快な時間を過ごせ、決行して良かったと心から思える楽しく、心に残る一日でした。

(広報部 立石滋子)

木曜クラスでリース作り



リース作りを初体験

り かん
李 歆 (木曜クラス、中国)

私は中国から来た留学生である。中国のお正月にはリースを作る習慣がないため、リースについてあまりよく知らなかっただし、作り方も分からなかった。大島先生が、昨年にみんなさんが作ったさまざまなきれいなリースを見せてくださった。それを見て、リースの制作過程にとても興味を持った。活動に参加する前は、うまく作れるかどうか、またデザインがきれいにできるかどうか少し不安であった。このように、期待と少しの緊張を感じながら、12月11日にMIFA日本語教室で行われたリース作りの活動に参加した。

教室に入ると、制作道具や材料が整然と並べられているのが目に入った。私はまず、さまざまな制作材料に目を引かれた。リースの基本となる枝のフレームには、一直線の形、円形、三角形など多くの種類があった。そのほかにも、さまざまなグリーン、松ぼっくり、いろいろ

なベリー、色の異なるシルバーのリボンやクリスマスボールなどが用意されていた。さらに、制作に必要な道具として、ワイヤー、はさみ、手袋などもそろっており、とても充実していた。まるで子どもの頃にたくさんのおもちゃを見たときのようで、久しぶりに童心がよみがえった。作り方はまだ分からなかったが、とにかく手を動かしてみたいという気持ちになった。その後、山本先生から制作の流れについて説明があり、いよいよ制作が始まった。まず、全体のフレームをグリーンで覆うこととした。ワイヤーを使って固定するには少し技術が必要であったが、先生や周りの学生の丁寧な助言と手助けを受けながら、工夫しながら完成させることができた。

その後、デザインの段階に入った。これほどたくさんのかわいい飾りの中から、どのように組み合わせ、選べばよいのだろうかと考えながら、一つ一つを見て迷っていた。きらきらと輝くクリスマスボール、軽やかに揺れる色とりどりのリボン、小さくて愛らしい南天や黒いベリー、収穫の喜びを感じさせる松ぼっくり、そして白くてやさしい印象の綿花など、どれも温かく、心を明るく

してくれるものばかりであった。教室ではグリーンの香りが感じられ、参加者で「どう作るときれいになるか」を相談し合いながら制作を進めており、とてもにぎやかな雰囲気であった。そのとき私は、ただきれいなリースを作ることだけでなく、このように心を和ませてくれるものに囲まれ、みんなで集まり、交流する時間そのものこそが、何より大切で楽しいものであると気づいた。

その後は、「うまく作らなければならない」という気持ちを少し手放し、目の前の時間や感覚を大切にしながら、自然な気持ちで制作に向き合った。最終的に、自分自身が満足できるリースを完成させることができた。このリースには、当日の楽しかった気持ちがそのまま込められていると感じている。新しい一年の中で、これを見るたびに温かさがよみがえり、やさしい新年の祝福を届けて

くれる存在になると思う。

改めて、MIFA 日本語教室がこのような活動を企画してくださったことに感謝したい。この活動を通して、みなさんと一緒にリースを作る楽しさを体験することができた。

まるでセラピストと受診者のような

大島 英子（木曜クラス）

2025年10月より支援の李歡さんは中国西安出身のセラピストを目指す都立大学大学院の研究生です。現在はIT.CP サイエンス試験の準備中でもあります。料理が趣味。控え目で素直な李さんとの時間はセラピストと受診者であるような錯覚を覚えます。

小学校での国際理解講座



小学生を前に話す3人。左からグロリアさん、陳さん、ウイナさん



副会長 松崎 圏夫

昨年12月1日(月)、町田市の小山田小学校で国際理解講座が学校の5~6時間目に行われました。小山田小学校の6年生に外国人の話を聞いてもらう趣旨です。外国から来た人に出身国のこと話を来てもらい、その国の事を知ってもらうことが目的です。

今回、話をしたのはインドネシアのウイナ・アブリリアニサさん、中国の陳欣陽さん、ペルーのグロリアさん。この3人に加えて町田国際交流センター(MIC)の重岡さん、ウイナさんの支援者の堀田さん、そして私もいっしょに同校を訪れました。小学校では、2人

の担任の先生、コーディネータの遠藤さん等が私たちの世話をしてくださいました。

ウイナさんは木曜クラスで、陳さんは土曜クラスで学習しています。グロリアさんはMICからの参加ですが、以前MIFAで学習されていました。3人は、出身国の音楽など文化の話、出身国の地方のこと、食べ物や動物植物のことを楽しく話しました。話の合間に小学生との質疑応答が活発に入り、楽しい1時間半になりました。話の上手な3人と熱心に楽しく聞いて下さった6年1組、2組の皆さん、上手にリードした担任の先生で素敵な講座ができました。

学習希望者の入会申し込み方法を変更

MIFA 日本語教室で学びたいという学習希望者の入会申し込み方法が 2025 年 10 月より Web 経由に変わりました。以前は、学習希望者が直接教室に来て、その場で入会を申し込みコーディネータと面接して入会していましたが、この方法ではコーディネータの学習支援が中断されるという問題がありました。そのため Web から入会を申し込み、日程の調整をした上でコーディネータと面接を行ない入会する方法へ変更しました。

具体的には、学習希望者が「MIFA 入会に関するお問い合わせ」ページから入会を申し込みると、コーディネータが学習希望者へ連絡を取り面接の日程調整を行います。お互いに都合の良い日時に指定された教室で面接を受け入会手続きが完了します。

MIFA のホームページには、「学習は Web から申し込んでください」という説明文と学習申込みへのリンクが記述されています。今後、学習希望者から入会方法に関する質問を受けた場合は「HP を見て申し込んでください」とお伝えください。

一緒に活動する仲間 募集！

MIFA には 5 つ部があり、下記の活動を担っています。部の活動はクラスの枠を越えて会員同士の交流を深めたり、達成感を味わうことができたり、と楽しい面があります。役員や委員と一緒に活動してみませんか。ご協力いただける方は、役員や委員、コーディネータに気軽に声をお掛けください。お待ちしています。

語学部	日本語学習が円滑に行われるよう学習者と支援者をサポートします。具体的には ①学習希望者の入会手続き、②各教室の運営、③学習者と支援者の組合せ、④学習用図書の整備管理、⑤スピーチ大会、プラッシュアップ講座等の開催、などを行います。皆さんのお近くにいるコーディネータや各委員がこれらを担当しています。
友好部	支援者と学習者の親睦・交流の輪を広げるイベントなどを年に 2 回ぐらい開催しています。楽しいイベントを企画して実施する仕事を一緒にやってみませんか？ 外国の方との違いや同じところを楽しく学びましょう。お手伝いしてくださる方を募集しています。
会計部	主な仕事はコーディネータの協力のもと集める学習費と年会費の収入管理、そして支出管理です。出納帳の記入、支出伝票の整理等多くの仕事は自宅で自由な時間に行えます。年間の予定も立てやすいです。お気軽に参加してください。
広報部	主な仕事は MIFA ニュースの制作、HP の更新。支援者や学習者に原稿を依頼したり、自ら原稿を書いたり、ワープロで入力や校正をしたりします。これらを役員、委員が分担して行い、皆で記事をチェックします。文章を書くことが好きな方、PC 操作に慣れている方、なんとなく興味のある方、一緒に活動しませんか？
総務部	MIFA の事務局です。市民フォーラム及び社会福祉協議会ボランティアセンターに団体登録することによって、教室会場の利用を可能にしています。週 7 回の教室確保はとても重要で、その業務を担っています。また会員名簿の管理、総会の開催、HP への問合せ対応、支援者養成講座、記念行事開催も担当しています。皆様のご参加を心よりお待ちしています。

役員会便り

毎月の定例役員会で話し合い、報告された事についてお知らせします

	<ul style="list-style-type: none"> ・小山田小学校「国際理解授業」(12月1日予定)に MIFA から 3名の学習者が出席することになり準備を進めています ・せりがや会館の使用期限が 2026 年末までですので、現在 3 階会議室棚にある備品類は早期に撤収します ・養成講座を今後どのように開催するかについて具体的準備を進めるため数名のメンバーによる委員会を発足させます ・親子教室での保険について問合せがありましたが、入会時に説明し確認しているので問題ありません ・11月15日のスピーチ大会は 71 名が出席予定で、プログラムなどを準備中です ・2026 年度上期決算を済ませました ・深大寺バラ園の遠足は当初 10 月 26 日予定でしたが、雨天のため 11 月 9 日に延期しました。その 11 月 9 日もあいにく雨天でしたが決行し、バラ園散策の後、おそばを愉しみ大いに盛り上がりました ・改修工事中だった町田中央公民館が工事を終え、年明けから使用できますので教室予約の逼迫状況改善が期待できます
11月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・養成講座開催についてのミーティングをもち、時期、講師、応募要項など基本的な部分を決定しました ・「国際理解授業」、MIFA からの参加者は 1名辞退で 2名でした。1人 25 分、資料をいろいろ使用してとても良い授業になりました ・文部科学省の「日本語教育実態調査」(支援者、学習者のバックボーンなどについての調査)がきましたので、提出しました。結果は 8 月頃公表予定です ・スピーチ大会は懇親会も含めてとても良かったと思いますので、来年も同じようにする予定です ・HP からの学習希望者申込は新システムに変更後、順調に推移しています。コーディネータの負担が軽減されました ・2月にフォローアップ講座を予定しています ・「春の集い」を 3 月 7 日(土)に町田市文化交流センター(けやき東西)を使用して行います。料理、ゲームなどを考えています ・MIFA ニュースの次号を準備中で、2月に発行予定、休止中会員には郵送します ・総会資料配布に関わる人手とコスト削減のためにデジタル化を図る方向です。その準備段階として会員の PC 環境調査が必要ですが、これを年賀状を利用して実施します ・3年に 1 度の市民フォーラムへの団体登録を済ませました ・約 20 年以上使用してきた MIFA のメールアドレスですが、このまま継続していくのは問題があるので変更した方が良いだろうということになりました ・会長交代のために次期会長候補者名を次回役員会で挙げることにします
12月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・今年もよろしくお願ひいたします ・今後の養成講座について 3 回ミーティングを行いました。その結果、2026 年度は 5 月 16 日～6 月 27 日、せりがや会館、全 7 回で実施することとしました。受講者募集について HP にアップする他、ポスター、チラシ、タウン誌に掲載要請し告知に努めます ・現在、開催中の町田国際交流センター(MIC)「日本語学習支援ボランティア基礎講座」に出席、MIFA の説明をするとともに、修了者が MIFA に支援者として入会するよう勧誘します ・「春の集い」のチラシを配布します ・MIFA の新しいアドレスを contact@mifa-machida.info とします。移行期間を半年程度とし、新アドレスにきたメールは従来アドレスへ自動転送します。今後、担当メンバーが交代しても新アドレスを継続使用できます ・町田市社会福祉協議会ボランティアセンター2026 年度団体登録と上半期の抽選申込をします ・2026 年度の総会は 5 月 14 日(木)午後の予定で場所を確保できるように申込みます
1月13日	

状況表 2026.1.26 現在

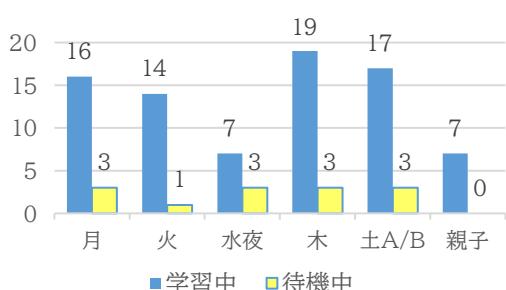
◆学習者数

学習中	80
待機	13
合計	93

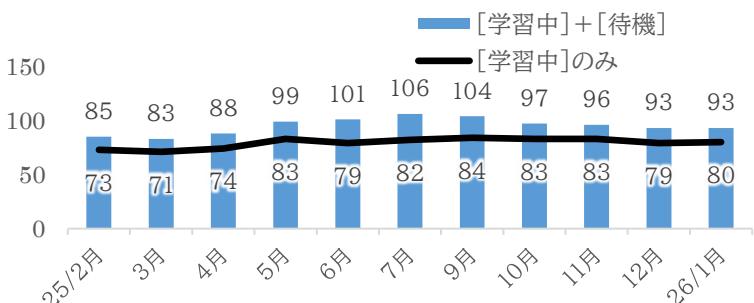
◆支援者

支援中	78
待機	5
休止	25
合計	108

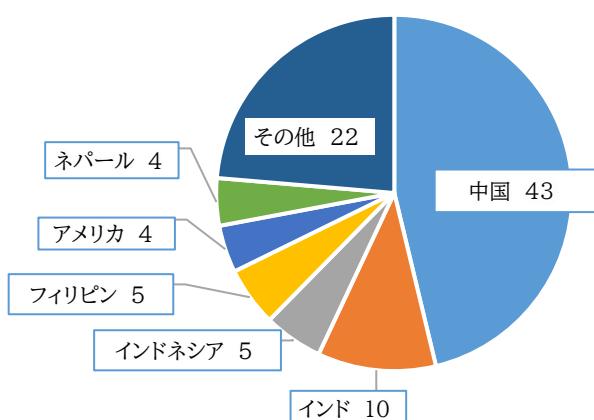
◆クラス別学習者数



◆学習者数の推移



◆学習者出身国（待機者を含む）



その他(21名)の内訳

- ・シリア、バングラデシュ、ベナン、韓国が各2名
- ・アフガニスタン、アルゼンチン、イギリス、エジプト、オーストラリア、ガーナ、コスタリカ、スリランカ、チリ、ドイツ、ナイジェリア、ベラルーシ、香港、南アフリカが各1名

今後の予定

- 2月28日(土) 13:30~15:30 フォローアップ講座 セリガヤ会館 3階 大会議室
 3月7日(土) 13:15~16:00 春の集い 町田市文化交流センター5F けやき東・西
 　※ MIFA関係者のみ入場できます
 3月10日(火) 13:30~15:30 役員会 町田市民フォーラム4F 活動室B
 4月14日(火) 13:30~15:30 役員会
 5月12日(火) 13:30~15:30 役員会
 5月14日(木) 13:30~15:30 定時総会 町田市民フォーラム4F 講習室
 6月09日(火) 13:30~15:30 役員会

掲載文及び写真の権利は MIFA に属しますので、許可なく転用することをお断りします

[編集委員]

濱田敏裕 池田晴美 立石滋子

MIFA ニュース No.157

発行日: 2026年2月11日

ホームページ: <http://mifa-machida.info/>

